



## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年1月31日

上場会社名 日進工具株式会社 上場取引所 東  
コード番号 6157 URL <https://www.ns-tool.com>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 後藤 弘治  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長兼管理部長 (氏名) 戸田 覚 TEL 03-6423-1135  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	7,042	4.3	1,297	△3.8	1,302	△4.3	918	△1.1
2024年3月期第3四半期	6,749	△8.3	1,348	△18.9	1,362	△17.6	928	△17.1

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 923百万円 (△5.7%) 2024年3月期第3四半期 979百万円 (△18.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	36.90	36.61
2024年3月期第3四半期	37.27	36.96

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	19,318	18,023	92.3	715.48
2024年3月期	19,241	17,729	91.1	705.25

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 17,829百万円 2024年3月期 17,525百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	15.00	—	12.50	27.50
2025年3月期	—	15.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,430	4.3	1,730	△7.4	1,740	△8.8	1,190	△9.9	47.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無  
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。詳細は、添付資料7ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	25,035,034株	2024年3月期	25,035,034株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	116,163株	2024年3月期	185,138株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	24,889,527株	2024年3月期3Q	24,915,524株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(会計方針の変更に関する注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	7

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、緩やかな回復基調となりましたが、為替相場の変動や原材料・エネルギー価格の高止まり、物価の上昇、ウクライナや中東情勢の地政学的問題、米大統領の交代による政策転換の懸念等により、先行きは依然不透明なものとなっています。

当社グループ製品の主要需要先の状況といたしましては、国内では、半導体や電子・デバイス関連が、AI関連需要に牽引され堅調に推移しましたが、自動車関連が、生産台数の回復には至らず、また新規車種の開発も少なかったことから、工具需要は回復しませんでした。一方海外では、中華圏がEVやスマートフォン向け電子部品関連の受注獲得により好調に推移しました。

このような環境の中、当社グループでは、11月に国内最大の工作機械見本市「JIMTOF2024」に出展し、11月新発売のMPXコーティングを採用したSUS420用ロングネックボールエンドミル「XRBH230」をはじめ、様々なニーズに合わせた製品を紹介しました。

製品面では、2024年1月に発売した無限コーティングプレミアム高能率レンズ形3枚刃エンドミル「MLFH330」がモノづくり日本会議・日刊工業新聞社主催の第21回/2024年超モノづくり部品大賞「環境・資源・エネルギー関連部品賞」を受賞しました。

生産面では、当社グループの小集団改善活動である「オレンジFC活動」を中心に、精度向上を目指しながら生産効率を上げる取り組みを継続し、加工時間短縮等によるコスト削減を行ってまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は7,042百万円（前年同期比4.3%増）、営業利益は1,297百万円（同3.8%減）、経常利益は1,302百万円（同4.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は918百万円（同1.1%減）となりました。

製品区分別の売上高では、「エンドミル（6mm以下）」が5,614百万円（前年同期比5.5%増）、「エンドミル（6mm超）」が600百万円（同2.8%増）、「エンドミル（その他）」が330百万円（同2.0%減）、「その他」が497百万円（同2.0%減）となりました。

（注）報告セグメントが1つでありますので、製品区分別に記載しております。なお「その他」の事業セグメントは、製品区分別の「その他」に含めております。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末と比較して総資産は76百万円増加し19,318百万円となりました。これは主に、設備投資額の減少により現金及び預金が増加したこと等によるものであります。

また、負債は前連結会計年度末と比較して217百万円減少し、1,295百万円となりました。これは主に、未払法人税等の支払いや賞与引当金の減少等によるものであります。

純資産は前連結会計年度末と比較して、利益剰余金の増加等により294百万円増加し18,023百万円となりました。なお、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は92.3%となっております。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の業績予想につきましては、2024年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,893,791	9,355,589
受取手形及び売掛金	1,305,381	1,353,824
商品及び製品	1,299,036	1,342,078
仕掛品	325,111	255,358
原材料及び貯蔵品	757,835	641,020
その他	138,620	85,244
流動資産合計	12,719,776	13,033,116
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,462,129	2,357,311
機械装置及び運搬具(純額)	1,155,922	1,369,183
土地	800,483	800,483
建設仮勘定	775,904	312,563
その他(純額)	166,699	149,930
有形固定資産合計	5,361,139	4,989,473
無形固定資産	24,891	17,799
投資その他の資産		
投資有価証券	29,835	32,775
保険積立金	475,896	626,749
繰延税金資産	478,667	473,152
その他	151,301	145,440
貸倒引当金	△9	△9
投資その他の資産合計	1,135,690	1,278,107
固定資産合計	6,521,721	6,285,380
資産合計	19,241,498	19,318,496

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	173,043	231,295
未払法人税等	240,215	116,043
賞与引当金	278,147	148,357
役員賞与引当金	89,425	64,966
その他	506,500	509,637
流動負債合計	1,287,331	1,070,299
固定負債		
長期未払金	224,952	224,952
固定負債合計	224,952	224,952
負債合計	1,512,283	1,295,251
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	455,330	455,330
資本剰余金	418,223	418,223
利益剰余金	16,782,461	17,001,060
自己株式	△214,531	△134,548
株主資本合計	17,441,483	17,740,065
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,883	7,940
為替換算調整勘定	77,924	81,055
その他の包括利益累計額合計	83,807	88,995
新株予約権	203,923	194,184
純資産合計	17,729,214	18,023,245
負債純資産合計	19,241,498	19,318,496

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	6,749,712	7,042,802
売上原価	3,079,946	3,310,834
売上総利益	3,669,765	3,731,967
販売費及び一般管理費	2,321,159	2,434,763
営業利益	1,348,605	1,297,204
営業外収益		
受取利息	62	78
受取配当金	695	805
作業くず売却益	15,451	13,023
その他	7,250	2,946
営業外収益合計	23,459	16,853
営業外費用		
賃貸費用	6,771	—
為替差損	2,279	11,128
その他	935	26
営業外費用合計	9,986	11,154
経常利益	1,362,078	1,302,903
特別利益		
固定資産売却益	1,646	1,165
特別利益合計	1,646	1,165
特別損失		
固定資産売却損	—	444
固定資産除却損	794	2,203
特別損失合計	794	2,648
税金等調整前四半期純利益	1,362,931	1,301,421
法人税等	434,357	382,963
四半期純利益	928,573	918,458
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	928,573	918,458

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	928,573	918,458
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,427	2,056
為替換算調整勘定	49,132	3,130
その他の包括利益合計	50,559	5,187
四半期包括利益	979,133	923,645
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	979,133	923,645
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年同四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年同四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

税金費用については、当社及び一部の子会社について、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年12月31日)

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループでは、製品の製造様式、製品の市場及び顧客を系統的に区分した製品部門別に戦略を構築し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは製品部門別のセグメントから構成されており、「エンドミル関連」と「その他」の2つを事業セグメントとしております。「エンドミル関連」は当社グループが営む主力の事業であり、超硬小径エンドミルを中心とした切削工具の製造販売にかかる事業であります。また、「その他」は工具ケースを中心としたプラスチック成形品の製造販売にかかる事業であります。なお、「エンドミル関連」は、製品のサイズ等により、エンドミル(6mm以下)、エンドミル(6mm超)、エンドミル(その他)に区分しております。

なお、「その他」の事業セグメントの売上高、利益又は損失の額及び資産の金額がいずれもすべての事業セグメントの合計額の10%未満であるため、報告セグメントを1つとしております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	463,080千円	473,601千円